

平成28年度 第3回 宮崎県緩和ケア研修会 プログラム

プログラムⅠ 平成28年10月1日 (土)

開始時間	終了時間	所要時間	項目	内容	会場	対応する開催指針の形式	対応する開催指針の項目(対応する項目番号)	単位(1単位=90分)	担当者
8:15	8:45	30分		〈受付〉	中会議室				
8:45	9:00	15分		開会・開催にあたって	中会議室	講義			義川
9:00	9:45	45分	A	M2a 緩和ケア概論-患者の視点を取り入れた全人的なケアを目指して	中会議室	講義	患者の視点を取り入れた全人的な緩和ケアについて(がんと診断された時から行われる当該患者のがん治療全体の見通しについての説明を含むこと):0.5単位以上	0.5単位	石川
9:45	9:55	10分		〈休憩〉					
9:55	10:40	45分		M2b つらさの包括的評価と症状緩和	中会議室	講義	苦痛のスクリーニングとその結果に応じた症状緩和について :0.5単位以上(①)	0.5単位	石川
10:40	10:50	10分		〈休憩〉					
10:50	12:20	90分	B	M3 がん疼痛の評価と治療	中会議室	講義	がん疼痛の機序、評価及びWHO方式のがん疼痛治療法を基本とした疼痛緩和に係る治療計画などを含む具体的なマネジメント方法について(放射線治療や神経ブロックの適応も含めた専門的な緩和ケアへの依頼の要点及び多様化する医療用麻薬の使用上の注意点などにも配慮した内容であること) :1単位以上(②)	1単位	義川
12:20	13:15	55分		〈昼食休憩〉					
13:15	14:45	90分	C	M5 オピオイドを開始するとき	中会議室	ロールプレイ	がん疼痛についてのワークショップ : (ア) (イ)で2単位以上(③) (イ)ロールプレイングによる医療要麻薬を処方するときの患者への説明についての演習(「医療要麻薬の誤解を解く」、「医療用麻薬の副作用と対策の説明を行う」等)	1単位	田中 並木 義川
14:45	14:55	10分		〈休憩〉					
14:55	15:40	45分	D	M6a 呼吸困難	中会議室	講義	呼吸困難、消化器症状等のがん疼痛以外の身体症状に対する緩和ケアについて(治療に伴う副作用・合併症等の身体的苦痛の緩和も含むこと) :0.5単位以上(④)	1単位	菅瀬
15:40	16:25	45分		M6b 消化器症状	中会議室	講義			
小計		375分						4単位	

プログラムⅡ 平成28年10月2日 (日)

開始時間	終了時間	所要時間	項目	内容	会場	対応する開催指針の形式	対応する開催指針の項目(対応する項目番号)	単位(1単位=90分)	担当者
8:00	8:30	30分		〈受付〉					
8:30	9:15	45分	E	M6c 倦怠感、M7c 不眠、家族ケアなど	中会議室	講義	その他:都道府県は次に掲げる項目から地域の状況を踏まえつつ、学習項目を選択し、研修内容に取り入れること。(⑩ア) ア 身体的苦痛の緩和(倦怠感、食欲不振等)	0.5単位	義川
9:15	9:25	10分		〈休憩〉					
9:25	12:10	165分	F	M8 コミュニケーション(講義)	中会議室	講義	がん緩和ケアにおけるコミュニケーションについて(がんと診断された時から行われる当該患者のがん治療全体の見通しについての説明も含む) :0.5単位以上(⑦)	0.5単位	並木
				M8 コミュニケーション(ロールプレイング)	中会議室	ロールプレイ	がん緩和ケアにおけるコミュニケーションについてのワークショップ(ロールプレイングによる患者への悪い知らせの伝え方についての演習)(がんと診断された時から行われる当該患者のがん治療全体の見通しについての説明も含むこと) :1単位以上(⑧)	1単位	並木 吉村 徳永
12:10	12:50	40分		〈昼食休憩〉					
12:50	13:35	45分	G	M7a 気持ちのつらさ	中会議室	講義	不安、抑うつ及びせん妄等の精神心理的症状に対する緩和ケアについて :0.5単位以上(⑥)	1単位	吉村 徳永
13:35	14:20	45分		M7b せん妄	中会議室				
14:20	14:30	10分		〈休憩〉					
14:30	16:00	90分	H	M4 疼痛事例検討	中会議室	グループ演習	がん疼痛についてのワークショップ:(ア) (イ)で2単位以上(③) (ア)グループ演習による症例検討、がん疼痛に対する治療と具体的な処方	1.5単位	江川・並木 吉村・義川
16:00	17:00	60分		M9 療養場所の選択と地域連携	中会議室	ロールプレイ	がん患者の療養場所の選択、地域における医療連携、在宅における緩和ケアの実践について :0.5単位以上(⑨)		
17:00	17:20	20分		〈ポストテストと修了式〉		講義			義川
小計		450分						4.5単位	
テスト時間を含む 総講義時間		825分						8.5単位	